

議案第1号

令和2年度
事業報告及び決算報告書

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

新発田市本町4丁目16番83号

目 次

(ページ)

序 章	事業方針 特徴的・重点的事業	1
第 1 章	自主事業部門	2
	1 教室事業	
	2 イベント事業	
	3 運動指導者派遣事業	
	4 その他の事業	
第 2 章	受託事業部門	14
	1 新発田市体育施設管理運営業務	
	2 新発田市介護予防事業	
	3 新発田市地域スポーツ人材学校派遣事業	
	4 しばたパラスポーツ振興応援事業	
	5 生涯スポーツ活動推進事業への協力	
	6 その他各種事業・業務の受託	
第 3 章	その他事業	22
第 4 章	多様なクラブの取り組み	22
	1 共催事業	
	2 各種イベントへの協力	
	3 社会貢献事業	
	4 広告協賛企業募集・広報活動事業	
	5 宣伝・広告活動事業	
	6 寄付募集	
	7 職員研修	
令和 2 年度 (第 16 期)	決算報告	25
	財産目録	
	活動計算書	
	貸借対照表	
	財務諸表の注記	
	事業別損益	
監査報告書		32

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

令和2年度 事業報告

序 章

誰もがスポーツに親しめる環境づくりと豊かな地域社会の構築に寄与することをクラブ理念に掲げて事業を展開します。

《事業方針》

本年度はクラブが発足してから15年という節目を迎えました。平成24年から市の大型体育施設の管理・運営を受託し、組織の規模が拡大する中で、事業実施と施設管理の両面を融合させた事業運営に努力を重ねてまいりました。

14年の積み重ねを大事にしながら節目の通過点にあたり、改めて定款の第3条にある「この法人は、会員及び地域住民に対して、スポーツの振興と健康づくりに関する事業を行い、青少年の健全育成、健康づくり、競技力の向上を図り、もってまちづくりに寄与することを目的とする。」との原点に立ち返って、特定非営利活動に係る事業の遂行に邁進します。

具体的には、老若男女、障害の有無を問わず全世代に向けたスポーツの機会を創出していくこと、スポーツや運動に親しむことが少ない市民にも積極的に関わることができるよう指導者の派遣等を展開していくこと、行政やスポーツ関係団体とさらに連携を深めてスポーツ情報を収集し発信していくこと、体育施設の管理運営を通してスポーツによるまちづくりに貢献すること、等の事業を推進していきます。

《特徴的・重点的事業》

- (1) 多様な種目、働く世代に向けたスポーツの機会の充実を図ります。
- (2) 心身両面の健康づくりにつながる教室を展開します。
- (3) 障がい者スポーツ・パラスポーツの普及と啓発に努めます。
- (4) 市の関係部署と協働して、市民の健康寿命の延伸に貢献します。
- (5) 施設管理のノウハウの確立と継承、平準化を図ります。

◇新型コロナウイルスの影響について

4・5月の学校の休校、スポーツ施設の閉鎖等を受けて、当クラブの事業も新型コロナウイルス感染拡大防止及び感染予防の観点から、4・5・6月の分を全面的に中止（『とらい夢カップかけっこチャレンジ』を除く）としました。

大人の事業は7月から、子どもの事業は8月から開始しました。

以下、事業の中止・縮小は「新型コロナウイルスの影響」が主な理由であるため、その理由を繰り返し記述しておりませんのでご了承ください。

第1章 自主事業部門

1 教室事業

(1) 子どもの健康づくり事業 (7ページ表1参照)

①キッズスポーツクラブ

幼児(年中)から小学3年生までを対象として、月・木・土曜日に通年で開催しました。「走る・投げる・跳ぶ・転がる・蹴る・捕る」などの基本的な体の動きをテーマとした「体づくり運動」を中心に、様々なスポーツ種目を設定して実施しました。

②キッズスポーツスペシャル

小学生を対象として、陸上競技場を会場に「かけっこ教室」「マラソン教室」、カルチャーセンターを会場に「マット・跳び箱教室」「なわとび教室」を開催しました。学校の行事や体育授業を先取りして、「苦手克服」や「得意を伸ばす」をテーマに種目限定で実施しました。

③キッズネイチャークラブ

子どもの自然体験を目的として、年間8回、土曜の午後の時間帯と夏休みには夜間の時間帯で開催予定でしたが、前半の4回を中止とし、9月からの4回シリーズに計画を変更して実施しました(そのうち天候不良により1回中止)。昨年度まではマイクロバスで活動場所を往復していましたが、感染予防の観点から現地集合・現地解散としました。

④夏・冬休み体験会

夏休みや冬休みの長期休暇中に、小学生を対象とした一回限りの体験教室を実施しました。夏はスポーツ体験として10教室、文化体験で2教室を実施し、冬はスポーツ体験で6教室を実施しました。内、10教室はとらい夢加盟団体による指導のもとで実施しました。

⑤ジュニアプレスポ

部活動では補いきれないスポーツの補助活動を目的に、小学生を対象とした「柔道教室」と、中学校の軟式野球部を引退した中学3年生を対象に「中学生硬式野球教室」を開催しました。どちらも競技団体の協力を得て、特に硬式野球教室は新発田市青少年野球協議会主管のもと実施しました。

⑥家族であそぼう!

未就学児までの子どもとその家族を対象に、子どもの運動への興味を促進させるとともに、家族ぐるみでの運動機会を提供することを目的として開催しました。

(2) 大人の健康づくり事業 (8ページ表2参照)

①エクササイズ教室

16歳以上の方を対象に、健康の維持増進・基礎体力の向上や運動不足の解消、メタボリックシンドロームやロコモティブシンドローム対策などを目的とした各種健康教室を19教室開催しました。また、秋からは「ソフトエクササイズ」をお試し教室として佐々木コミュニティセンターで開催し、夜の教室を増設しました。

②スポーツ教室

初級者を対象とした「卓球」「テニス」の2教室を開催しました。

③シニア健康教室

介護予防を目的としたシニア向けの教室を3教室開催しました。そのうちの一つ、男性限定の教室も好評をいただき、通年で実施しました。

④シーズン教室 (9ページ表3参照)

・女性限定ナイトトレーニング教室

サン・ビレッジしばたの小アリーナを会場に、女性限定で運動意識の高揚・健康の維持増進につながる教室を、金曜夜間の年間3回シリーズで計画しましたが、夏の部は中止とし、秋からの開催となりました。

(3) 障がい者スポーツ事業 (9ページ表4参照)

「チャレンジスポーツ教室」「ダンスクラブ」「わんぱくスポーツ教室」を開講し、日頃の運動不足解消や親子で行えるレクリエーションなどを実施しました。「わんぱくスキー教室」は雪の心配もなく無事に実施することができ、参加者や保護者から好評を得ました。「わんぱくスイミング教室」は会場と相談の上、本年度は中止としました。事業全体を通して「しばたパラスポーツ振興応援事業」の助成金申請をしました。

2 イベント事業 (9ページ表5参照)

(1) とらい夢カップかけっこチャレンジ2020

新発田市陸上競技協会のご協力のもと、感染拡大防止に努めた大会運営を計画し開催しました。県下より延べ198名のご参加をいただき、大会中では50・100m競争の他、競技用具や記録展示をする「オリンピック体感コーナー」や「記念撮影コーナー」を新たに設け、陸上競技関係者のみならず多くの参加者が楽しめる大会となりました。

(2) とらい夢カップミックスダブルステニス大会

クラブ内での告知のほか、下越テニス協会へ告知協力を依頼し参加を募り、予定していた枠数男女ペア24組で大会を開催することができました。大会での感染防止注意事項を作成し、参加者や関係者へ徹底の協力を仰ぎました。当日は天候にも恵まれ、新発田市テニス協会の主管・協力により、スムーズに大会を終えることができました。

(3) とらい夢カップ3×3エンジョイバスケットボール大会

昨年度に引き続き、新潟県バスケットボール協会、新発田市バスケットボール協会より後援をいただいたほか、今年度より株式会社nBb-1on1に特別協力をいただきました。ファミリーの部を小学生の部へと変更するなど、今までにない新しい形で大会を開催する予定でしたが、中止となりました。

(4) 第12回劇場で踊ろう！新発田ダンスキッズ大集合

市民文化会館の大ホールで、感染症対策を講じた上での開催となりました。当日は、幼児・小学生・中学生・高校生の全10チームが参加し、本格的な照明と音響設備の中、劇場で踊る貴重な体験となりました。また、保護者と関係者のみの来場ではありましたが、盛況により終了しました。

(5) 野球肘検診・講習会 (10ページ表7参照)

少年野球にて、気が付かないうちに進行してしまう障害を早期に発見し、安全に野球を取り組めるようにすることを目的とした「野球肘検診」と、指導者や保護者を対象として、障害を回避するための最先端の『新潟メソッド』と呼ばれる基本的な考え方・指導法・トレーニング方法の紹介と実践を行う「講習会」を計画しましたが、中止となりました。

3 運動指導者派遣事業 (11ページ表9参照)

(1) 指導者派遣事業

各種スポーツ競技団体のご協力と地域の方々に市報や情報誌で呼びかけ、スポーツスタッフ(指導者)・サポーターズスタッフ(運営スタッフ)の登録をしていただき、指導者登録リストを作成しています。このリストを活用し新発田市人事課研修事業において、保育士・幼稚園教諭を対象とした研修会への講師派遣をはじめ、学校・PTA活動・企業などへスポーツ専門指導者の派遣を行いました。

(2) 企業健康経営推進事業

会社を通じ働き世代に健康増進の動機づけの機会を創出するため、企業健康経営推進事業をスタートさせました。協賛企業に向けて知って体験してもらうキャンペーンを実施しましたが、今年度の問い合わせは1件にとどまりました。新型コロナウイルスの影響もあり、企業・事業所へ訪問する機会を得ることはできませんでした。

4 その他の事業

(1) 加盟団体支援事業

加盟している団体の団員募集や保険対応など団体の活動を支援しました。

また、団員募集につながる活動として、加盟団体の方が講師を務める体験教室を開催しました。12月に開催された『しばたパフォーミングキッズ』の定期公演では、事前準備から当日の受付等まで全面的に協力しました。(10ページ表8参照)

(加盟団体の活動内容は12ページ表10参照)

(個人・団体の加盟人数については13ページ表11とグラフ参照)

(2) マイクロバス利活用事業

加盟団体等の利用は2団体、計7件の利用があり、協賛金として9万円の収入にとどまりました。また、自主事業では「カントリーウォーク」や「チャレンジスキー」での利用が2件ありました。稼働日数は16日、走行距離は1,950km、延べ乗車人数は183人でした。

また、9月21日の貸出中に左前タイヤがバースト、3月27日にはオートマオイルが配管から漏れて、バスが動かなくなるという事案が発生しました。原因はどちらも経年劣化とのことで、幸いにも怪我人が発生するなどの大事には至りませんでした。現在修理を検討中で、安心・安全に利用ができるよう点検・管理に努めていきます。

(3) 会員制度について

【会員の区分と会費・特典について】

①正会員 年会費10,000円

当クラブの目的に賛同して入会した個人及び団体(会社及び事務所等)

②賛助会員 一口10,000円

当クラブの目的に賛同して活動を支援する個人及び団体(会社及び事務所等)

③利用会員

今年度は大人の事業を4月から6月まで第1期を中止にしたため、利用会員の一般とシニアの入会受付を対象期間の3ヶ月分を減額して、7月から対応しています。

	4月～7月加入	8月～11月加入	12月～3月加入
小・中学生	対象手続きなし	2,000円	1,000円

	7月～9月加入	10月～3月加入
一般(高校生～64歳)	3,750円	2,500円
シニア(65歳以上)	2,250円	1,500円

④団体会員 団体しての加盟料は10,000円

区 分	個人の年会費 (保険料を含む)	区 分	個人の年会費 (保険料を含む)
幼 児	1,000 円	シニア (65歳以上)	2,500 円
小・中学生	2,000 円	指導者	2,000 円
一般 (高校生~64歳)	3,000 円		

<共通の特典>

- ・サン・ビレッジしばたトレーニングルームの利用券の補助
3ヶ月定期券購入→500円の補助 6ヶ月定期券購入→1,000円の補助
 - ・協賛会社利用特典
アルペン新発田店、スポーツショップキャプテンのお買い上げ金額より5%オフ
(一部商品を除く)
- T&S新発田スイミングスクール、インドアテニススクールの会費等の免除

【表1 子どもの健康づくり事業】

事業名	開催期間	指導者	参加 延人数	延人数 前年比
キッズスポーツクラブ(月) ペンギンクラス	月曜日・9月～3月 (全18回)	●体づくり運動・・・江口 憲子 ●リズム体操・・・島村 真由子 ●ボール遊び(サッカー) ・・・長島 貴大	223	93%
キッズスポーツクラブ(月) ハヤブサクラス			171	40%
キッズスポーツクラブ(木) パンダクラス	木曜日・9月～3月 (全18回)	●武道(剣道)・・・市剣道連盟 (空手)・・・誠雄塾 ●バラスポーツ・・・とらい夢職員 ●かけっこ・・・とらい夢職員 ●ボール遊び(野球) (バスケットボール) (バレーボール) ・・・とらい夢職員	209	52%
キッズスポーツクラブ(木) ライオンクラス			216	新規
キッズスポーツクラブ(土) クジラクラス	土曜日・9月～3月 (全18回)	●トランポリン・マット運動 ・・・江口 憲子、 とらい夢職員	278	104%
キッズスポーツクラブ(土) ラッコクラス			264	52%
キッズスポーツスペシャル かけっこ教室	火曜日・4月～5月 (全4回)	とらい夢職員	中止	-
キッズスポーツスペシャル マラソン教室	火曜日・9月 (全4回)		98	111%
キッズスポーツスペシャル マット・跳び箱教室	水曜日・11月 (全4回)		64	142%
キッズスポーツスペシャル なわとび教室	水曜日・12月 (全4回)		84	新規
キッズネイチャークラブ 通年コース	6月～1月 (全3回)	とらい夢職員	55	51%
短距離走り方教室 (夏休み体験会)	8月 (各1回)	藤田 英司・井花 良平 須貝 孝太郎・長谷川 駿 とらい夢職員	48	80%
サッカー教室 (夏休み体験会)		長島 貴大	20	154%
トランポリン教室 (夏休み体験会)		江口 憲子 とらい夢職員	76	136%
絵画教室 (夏休み体験会)		宮下 孝一	28	400%
科学実験・工作教室 (夏休み体験会)		宮澤 謙一	35	175%
柔道教室 (夏休み体験会)		大森 睦夫	3	150%
加盟団体 各種教室 (夏休み体験会)		とらい夢加盟団体	73	新規
ポッチャ教室 (冬休み体験会)		とらい夢職員	5	新規
ブラインドサッカー教室 (冬休み体験会)		新潟県ブラインドサッカー協会	17	新規
柔道教室 (冬休み体験会)		大森 睦夫	2	新規
加盟団体 各種教室 (冬休み体験会)	とらい夢加盟団体	16	新規	
ゆめづくりバスケットボール教室	8月	新潟アルビレックスBB	50	116%
ゆめづくり野球教室	2月	新潟アルビレックスBC	中止	-
柔道教室	8月～3月 (全31回)	大森 睦夫	76	34%
中学生硬式野球教室	日曜日・7月～11月 (全11回)	相川 仁・近 昌芳 須貝 将士・小嶋 正勝	148	49%
家族であそぼう!	7～3月 (全30回)	江口 憲子	190	95%

【表2 健康づくり事業】

	事業名	開催期間	指導者	参加 延人数	延人数 前年比
エク サ サ イ ズ 教 室	子連れでピラティス 月曜日 10:00~11:00	7月~3月	榎本 暢子	118	36%
	ピラティス(経験者) 月曜日 13:30~14:30	7月~3月	榎本 暢子	472	87%
	シェイプアップ 月曜日 13:30~14:30	7月~3月	外角 和美	851	106%
	フィットネス 火曜日 10:00~11:30	7月~3月	江口 憲子	633	78%
	ピラティス(初心者) 火曜日 10:00~11:00	7月~3月	榎本 暢子	502	79%
	ピラティス(経験者) 火曜日 11:10~12:10	7月~3月	榎本 暢子	599	75%
	リズムエクササイズ(火) 火曜日 10:00~11:30	7月~3月	楠見 優子	174	43%
	ペルビックヨガ(静)火曜日 火曜日10:30~12:00	7月~3月	佐々木 暢子	422	131%
	いきいきエクササイズ 火曜日 13:30~15:00	7月~3月	熊倉 和子	436	54%
	ファイティングシェイプ 火曜日 19:30~21:00	7月~3月	中村 玄	497	58%
	ステップエアロ 水曜日【1部】9:15~10:15 【2部】10:45~11:45	7月~3月	高橋 歩実	963	75%
	やさしいヨガ(水) 水曜日【1部】13:15~14:15 【2部】14:30~15:30	7月~3月	桐生 智子	503	75%
	リズムエクササイズ(木) 木曜日 10:00~11:30	7月~3月	楠見 優子	968	78%
	リフレッシュ&リラククスヨガ 木曜日 9:30~11:00	7月~3月	福間 こづえ	514	71%
	ペルビックヨガ(静)金曜日 金曜日 10:00~11:30	7月~3月	佐々木 暢子	460	54%
	ペルビックヨガ(動) 金曜日 10:00~11:30	7月~3月	星野 裕	596	116%
	骨盤エクササイズ 金曜日 13:30~14:30	7月~3月	中野 真理子	548	89%
	ZUMBA® 金曜日 19:30~20:30	7月~3月	角谷 昌子	559	97%
	やさしいヨガ(土) 土曜日【1部】13:15~14:15 【2部】14:30~15:30	7月~3月	桐生 智子	534	77%
	ス ポ ー ツ 教 室	卓球教室(初級) 木曜日 13:30~15:00	7月~3月	姚 天明	654
インドアテニス教室 金曜日 19:30~21:00		7月~3月	渡邊 幸夫	211	22%
シ ニ ア 健 康 教 室	男性限定シニア健活教室 火曜日 13:30~14:30	7月~3月	江口 憲子	513	171%
	シルバー元気づくり教室 水曜日 9:15~10:15	7月~3月	江口 憲子	435	84%
	シルバー健康体操教室 水曜日 13:30~14:30	7月~3月	江口 憲子	506	80%

【表3 シーズン教室】

事業名		開催時期	指導者	参加 延人数	延人数 前年比
女性 限定 フイ ット ネ ス 教 室	女性限定ナイトトレーニング 夏の部	5月～7月 (全8回)	とらい夢職員	中止	-
	女性限定ナイトトレーニング 秋の部	9月～10月 (全8回)		94	122%
	女性限定ナイトトレーニング 春の部	1月～2月 (全6回)		60	72%

【表4 障がい者スポーツ事業】

事業名	開催時期	指導者	参加 延人数	延人数 前年比
チャレンジスポーツ教室	7月～2月(1月除く) 月1回・日曜日 全6回	江口 憲子 とらい夢職員	126	86%
ダンスクラブ	7月～12月 月1回・土曜日 全5回	島村 真由子	66	116%
わんぱくスポーツ教室	9月～3月(1月除く) 月1回・日曜日 全6回	江口 憲子	53	95%
わんぱくスイミング教室	9月～2月 月1回・日曜日 全6回	春口 貴衣	中止	-
わんぱくスキー教室	3月7日(日) 全1回	とらい夢職員	9	90%
全教室 総合計			254	72%

【表5 イベント事業】

事業名	開催期日	開催場所	参加 延人数	延人数 前年比
とらい夢カップ かけっこチャレンジ2020	6月21日	五十公野公園陸上競技場	198	194%
とらい夢カップ ミックスダブルステニス大会	10月4日	五十公野公園テニスコート	48	150%
とらい夢カップ 3×3エンジョイバスケットボール大会	2月11日	新発田市カルチャーセンター	中止	-
第12回劇場で踊ろう! 新発田ダンスキッズ大集合	2月27日	新発田市民文化会館	278	165%

【表6 共催事業】

事業名	開催時期	講師	参加 延人数	延人数 前年比
キッズインドアテニス教室 (T&Sインドアテニススクール共催)	2月 (6月中止)	T&Sインドア テニススクール	1	50%
ジュニアインドアテニス教室 (T&Sインドアテニススクール共催)			0	0%

【表7 指導者研修】

事業名	開催期日・場所	講師	参加 延人数	延人数 前年比
少年少女野球肘検診・講習会	2月7日 豊浦地区公民館	市内整形外科 院長 新潟リハビリテーション病院 医師・理学療法士	中止	-

【表8 加盟団体支援事業】

事業名	開催期日	支援内容	参加 延人数	来場者数
しばたパフォーミングキッズ ダンス公演	12月12日	共催・後援申請、来費受付等	110	383

【表9 指導者派遣事業】

登録講師派遣

依頼元	対象	申込数	内容	参加延人数
教育機関・保育園	子ども・親子	1	運動会ダンスの創作と指導	123
	障がい者	0		
	教員・保育士等	0		
行政	子ども・親子	1	レクリエーション	14
	16歳以上	2		
	65歳以上	0		
	障がい者	0		
企業・団体	子ども・親子	0		
	16歳以上	2	ストレッチやヨガ、ソフトヨガで心身ともにリラックス	40
	65歳以上	0		
	障がい者	1	リズムダンス	22
合計	合計	7		199

とらい夢職員派遣

依頼元	対象	申込数	内容	参加延人数
教育機関・保育園	子ども・親子	4	親子ふれあい遊び、運動教室等	311
	障がい者	0		
	教員・保育士等	0		
行政	子ども・親子	0		
	16歳以上	0		
	65歳以上	2	軽い運動、地域の健康づくり	70
	障がい者	0		
企業・団体	子ども・親子	1	短距離の走り方・幅跳び指導	50
	16歳以上	1	就労に必要な体力と知識を身につける	13
	65歳以上	0		
	障がい者	0		
合計	合計	8		444

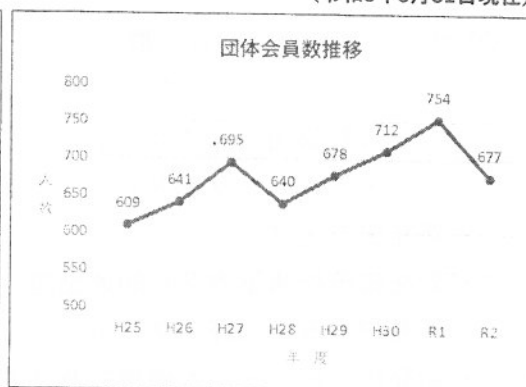
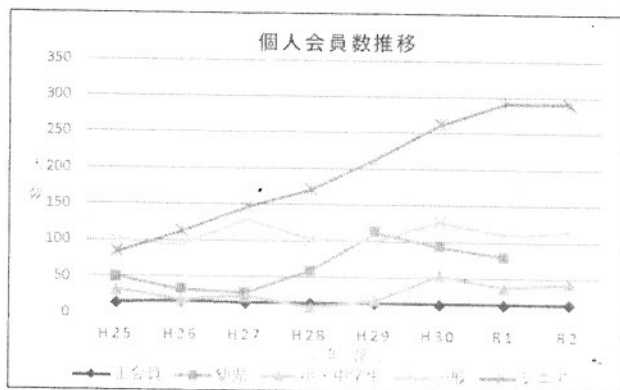
【表10 加盟団体 活動状況】

種目	団体名	活動場所	活動日	対象	
体操	新発田体操クラブ（器械体操） 初級・中級コース		カルチャーセンター または サン・ビレッジしばた	月	小学校3年生以上
	ひまわり体操クラブ	器械体操	佐々木中学校体育館	土・日	小学生以上
		新体操	本丸中学校体育館 または カルチャーセンター	水・金 火・土日祝（不定期）	5歳以上
サッカー	シバタSC		新発田中央公園 人工芝グラウンド	月・木 土・日・祝日	中学生（男女）
	ボラミーゴ新潟		新発田中央公園人工芝グラウンド 新発田市立東小学校グラウンド 松浦屋内多目的運動場	水・日	中学生（女子）
	モノ・プエンテ Jrサッカークラブ		猿橋小学校	火・土・日	小学生
卓球	七葉卓球クラブ		七葉中学校小体育館	水・金	小学生・中学生・一般
バレーボール	菅谷ジュニアバレーボールクラブ		菅谷小学校体育館	月・木 土・日	小学生（男女）
ラグビー	新発田ラグビースクール		新発田中央公園 人工芝グラウンド他	土	幼児～中学生
	新発田市中学校ラグビー部		新発田中央公園 人工芝グラウンド	月～土	中学生
	とらい夢RFCプレイカース		新発田中央公園 人工芝グラウンド他	水・土	一般男女
硬式野球	新発田リトルシニアリーグ		真木山球場 中浦小学校体育館 敬和学園大学グラウンド	火・木・土 日・祝日	中学生 小学生3年～6年生（練習生）
軟式野球	新発田クラブ		五ヶ字球場 他	水・日	60歳以上
空道	新発田市空道協会大道塾		カルチャーセンター柔道場	水・土	幼児～一般
ダンス	しばたパフォーミングキッズ		コモプラザ または 豊浦地区公民館	火・土	幼児(年長)～高校生
合気道	合気道新発田教室		本丸中学校武道場	月・木	小学生～一般
ボドロー	ドルフィンズ二葉		二葉小学校体育館	火・金 土・日	小学生

【表11 令和2年度 会員関係資料】

種 目	年 代 別					男	女	人 数	前年比		
	幼児	小学生	中学生	一般	シニア						
個人	正会員				9	6	13	2	15	100%	
	小・中学生		45	0			30	15	45	118%	
	一般				114		5	109	114	103%	
	シニア					291	52	239	291	97%	
小 計		0	45	0	123	297	100	365	465	100%	
団 体	新発田市 体操連盟	新発田体操クラブ		23	1	9		13	20	33	70%
		ひまわり体操クラブ(新体操)	3	52	22	2	1	0	80	80	91%
		ひまわり体操クラブ(器械体操)	11	37	3	1		16	36	52	113%
		小計	14	112	26	12	1	29	136	165	91%
	新発田ラグビスクール	5	51		9	1	60	6	66	108%	
	七葉卓球クラブ		3	9	9		18	3	21	44%	
	菅谷ジュニアバレーボールクラブ		27		1		16	12	28	88%	
	しばたパフォーマンスキッズ(ダンス)	2	31	24	2		1	58	59	97%	
	新発田市中学校ラグビー部			26			22	4	26	104%	
	新発田クラブ(軟式野球)				5	24	29		29	83%	
	新発田リトルシニアリーグ(硬式野球)		12	26	11		48	1	49	92%	
	シバタS C(サッカー)			36			35	1	36	65%	
	モノ・プエンテ		43		13		53	3	56	97%	
	プレイカース			5	60		52	13	65	76%	
	新発田市空道協会大道塾	1	21	1	15	1	28	11	39	103%	
	合気道新発田教室		7				6	1	7	350%	
	ドルフィンズ二葉		16		3		12	7	19	95%	
	ボラミーゴ新潟			12				12	12	新規	
	小 計		22	323	165	140	27	409	268	677	90%
	合 計		22	368	165	263	324	509	633	1,142	94%

(令和3年3月31日現在)



第2章 受託事業部門

1 新発田市体育施設管理運営業務

(1) 管理施設・業務

① カルチャーセンター群

- ・ 新発田市カルチャーセンター
- ・ 新発田中央公園テニスコート
- ・ 新発田中央公園人工芝グラウンド
- ・ 新発田中央公園大駐車場（施解錠のみ）
- ・ 南側広場（利用調整のみ）
- ・ 中井体育館・弓道場（使用料收受のみ）
- ・ 下高関球場（利用調整のみ）
- ・ 猿橋中学校ナイター施設（利用調整・使用料收受のみ）
- ・ 新発田市カルチャーセンター周辺除草

② 陸上競技場群

- ・ 五十公野公園陸上競技場
- ・ 五十公野公園野球場
- ・ サン・スポーツランドしばた多目的グラウンド
- ・ 五十公野公園ゲートボール場
- ・ 真木山中央公園野球場
- ・ 豊浦総合運動施設多目的グラウンド
- ・ 五十公野公園野球場清掃

③ サン・ビレッジしばた群

- ・ サン・ビレッジしばた
- ・ 五十公野公園テニスコート
- ・ サン・スポーツランドしばたテニスコート
- ・ 新発田市民プール
- ・ 新発田市松浦屋内多目的運動場
- ・ 新発田市五十公野レクリエーションセンター
- ・ 新発田市民プール水槽清掃及び周辺除草
- ・ 五十公野公園体育施設駐車場周辺除草

(2) 基本方針

仕様書に基づいて各業務を着実に履行し、各施設が適切に機能して特性を十分に発揮できるよう努めました。そして、利用者の視点に立った安心・安全・快適なスポーツ空間と質の高いサービスを提供し、利用者満足度の向上を図りました。

(3) 重点目標と具体策

昨年新規受託した業務も2年目となり、既存の業務共々さらなる効率化を図りました。受託施設の増加に伴い職員同士の連携が更に必要になることから、係や管理エリアの枠を越えた協力体制を構築しました。

- ①管理運營業務の明確化により、スムーズな業務遂行の体制を整備しました。
- ②施設の特性と専門的な管理ノウハウの継承により能力の向上と平準化を図りました。
- ③社内ネットワークを活用した情報共有により安心安全な管理を行うと共に、エリアを越えた協力体制を構築しました。

(4) 重点化して行う取り組み

① 安全管理の徹底

- ア. 安全管理マニュアルに基づいた施設・備品の安全点検を定期的に行い、潜在的な欠陥や経年劣化による変化を顕在化させ、危険箇所の把握と対処を行いました。また、専門的な設備の安全点検等については委託業者と密接に連携し対応しました。
- イ. ヒヤリハットシステムの導入により、速やかな情報共有と事案の検証を図るとともに、危険箇所の早期発見・修繕を行い、重大な事故や怪我の発生を未然に防ぎました。
- ウ. 災害が発生した場合に備え、危機管理マニュアルを周知、徹底し、定期的に訓練を行いました。
- エ. 施設構内の車両の通行、駐車について案内看板やチラシで広報した他、個別に利用者・利用団体への働きかけを行いマナーの向上を図りました。

② 利用者サービスの向上

- ア. 子どもから高齢者、障がいのある方まで、誰にでも明るく丁寧に対応し、公平で平等なサービスに努めました。
- イ. 大会行事等の開催にあたっては、主催者と綿密な打ち合わせを行い、スムーズな運営となるよう、適切なアドバイスと支援を行いました。
- ウ. 専門性が求められる大会等の利用者ニーズに対しては、経験豊富な職員が適切に対応することができる万全な管理体制で臨みました。
- エ. 施設構内での駐車マナー向上のため、駐車場は随時巡回し案内看板・チラシで周知を行いました。

③ より多くの方にご利用いただく方策の推進

- ア. 個人利用者向けに利用種目や利用方法を紹介し、新規利用者を増やしました。また、公共予約システムへの施設利用状況入力や施設利用予定表の掲示により空き時間帯を紹介して、一般個人利用や学校部活動等の利用を促しました。

④ 公金取り扱いルールの徹底

- ア. 使用料金の徴収業務においては、申請書の計算と現金、各種帳票簿冊との点検・確認を所定の時刻に複数人で実施しました。また、入金決裁までのチェック体制に

より確実に使用料金を納入しました。

⑤ 環境に配慮した施設管理運営

- ア. 定期的な巡回と気温や湿度の変化を把握して適切な照明の点灯や空調の温度管理を行い、節電・省エネルギーに努めました。また、利用団体別の照明点灯マニュアルを作成するなどして、利用者の協力を仰ぎながら節電に努めました。
- イ. 関係業者と連携を図り、光熱水費等の節減に協働して取り組みました。特に経年劣化を伴う施設においては、漏水・漏電対策にも注力しました。
- ウ. 必要に応じて施設にダメージの少ない利用方法に導くことと、日常の維持管理により、施設や備品等への消耗を最小限に留め、施設の長寿命化を図りました。

⑥ その他

- ア. 管理・作業等のマニュアルを整備・活用し、組織内で管理技術と各種作業技術の平準化と継承を図りました。
- イ. 避難所対応施設として、災害発生時にはいち早く災害支援体制を築けるよう準備しました。
- ウ. 個人情報保護方針の遵守にあたっては、随時ルールの徹底・確認を行い、個人情報の保護に努めました。

【新型コロナウイルス感染拡大防止の対応】

政府や市対策本部会議の方針に基づき施設を運営しました。

ア. 施設の供用

- ・施設の閉館や再開、利用制限や緩和に伴う周知は、案内文を館内へ掲示する他、使用団体へ直接連絡し速やかな情報提供に努めました。
- ・施設利用者へ「新しい生活様式」の実践や「3密の回避」徹底をお願いするため、窓口での声掛けや掲示看板を作成し注意喚起を行いました。
- ・密閉対策として館内の窓等を開放する他、吸排気設備のある施設は常時作動させました。冬期間中では利用施設の室温に考慮しながら、換気の時間を設けてもらうよう利用者に協力を依頼しました。
- ・大会等の打ち合わせでは、主催者と感染拡大防止対策について協議し大会運営について適切なアドバイスをを行いました。

イ. 館内の消毒

- ・利用者（個人・団体）へ消毒セットを貸し出し、利用後の消毒清掃にご協力いただきました。
- ・使用する消毒液の成分は消毒清掃の対象によって変色など不適切な場合があるため器具メーカーへ調査し適切なものを使用しました。
- ・館内の消毒作業は、施設職員と日常清掃業者が協力し1日3回実施しました。

ウ. 使用申請の事務処理

- ・施設の供用中止や、感染拡大を考慮した利用予約のキャンセルに伴う利用申請の処理について所管課と協議し対応を整理しました。

(5) 各施設の利用者数及び利用料金 (19ページ参照)

2 新発田市介護予防事業「元気アップ運動教室」(新発田市高齢福祉課委託)
(20ページ表13参照)

加齢に伴う運動機能等の低下を予防するため、身体活動量の増加や脳機能を活性化させ、自立した生活が継続できるよう日常生活の取り組みを学び、自宅で一人でも実践できるよう体験することで、介護予防の継続を図ることを目的とした「元気アップ運動教室」を受託しました。

体力測定、講話、運動を連動して実施し、運動では全体的な筋力や体力向上を目的に様々なトレーニングを取り入れた他、管理栄養士や歯科衛生士を招いての講話等により、運動面からだけでなく日常生活の面からもサポートできるような体制で運営しました。

3 新発田市地域スポーツ人材学校派遣事業(新発田市学校教育課委託)
(20ページ表14参照)

学校の体育授業に地域のスポーツ専門指導者を派遣する事業として、行政・地域の競技団体やスポーツ指導者の方々と連携し、体育授業がより充実したものになるよう実施しました。水泳授業は中止となりましたが、体づくり運動を中心として、陸上やスキーなど多種目の指導者を派遣し、学級担任を中心に学校現場から感謝の声が多数寄せられました。

4 しばたパラスポーツ振興応援事業(新発田市スポーツ推進課関係事業)
(21ページ表16参照)

令和2年度は新発田市から350万円の負担金と12件約13万円の寄付をいただいて財源とし、パラアスリート振興育成助成として市内の団体に2件、合計約45万円の助成を行いました。新型コロナウイルスの影響により、各種大会・合宿の開催がなかったことからパラアスリート応援助成はありませんでした。1年を通して思うような活動にいたらず、予算を執行することができなかつたため、新発田市との申合せにより、新発田市からの負担金と、令和2年度のとらい夢への寄付金を割合で案分し、288万円を新発田市へ返金することとなりました。

5 生涯スポーツ活動推進事業への協力(新発田市スポーツ推進課関係事業)
(21ページ表17参照)

スポーツ推進課が主導するスポーツで子育て・定住促進事業に幼児運動指導員として職員を派遣しました。陸上競技場など市内体育施設を会場に行う「スポーツ施設はみんなの遊び場」と各園に職員が出向いて運動指導を行う「運動遊び出前講座」を実施しました。4、5月は中止となり、6月以降の実施となりました。なお、同じくスポーツ推進課が主導するストライダーエンジョイカップは中止となりました。

6 その他各種事業・業務の受託

(1) イクネスしばたあそびの広場「運動イベント」事業（新発田市こども課委託）

（20ページ表15参照）

小さな子どもたちや保護者の方々が気軽に楽しく参加でき、親子の交流も深まるような運動プログラムの実施と指導者派遣を行いました。

コロナ禍においても毎回多くの参加者があり、イクネスしばたの毎月のイベントとして定着しています。

(2) 加治川地区公民館ラクラク運動教室

「心と体が楽になる」をテーマに月2回90分間の通年教室（4～3月）にて、中高年者を対象に当クラブ職員が運動指導を行いました。筋力トレーニングや脳トレなどの軽運動だけではなく、五十公野公園付近でのウォーキング体験、パラスポーツ体験（ボッチャ）の指導を行うなど、参加者の方々が安全に楽しく運動に取り組めるよう指導しました。

(3) ハピスカとよさか「かけっこ塾」

小学生対象「秋季かけっこ塾（短距離走）」（9月に計4回実施）の指導を受託しました。ミニハードルを使った動き作りなどの陸上競技の基礎を中心に、スタート練習や短い距離のダッシュなどを指導しました。なお、当初予定されていた「春季かけっこ塾（短距離走）」（4、5月に計4回実施予定）は中止となりました。

(4) あやめこども園運動遊び指導

月1回程度、講師として職員を派遣し1年を通した運動プログラムを提供しました。保育現場における幼児の運動機会拡充と運動機能の向上に資することを目的として、0～2歳児ではリズムあそび、3～5歳児では体づくり遊び、マット、なわとび、ボール遊びなどを園児の成長を考慮し、楽しみながら活動できるプログラムを組み指導しました。令和3年度も継続して受託します。

令和2年度施設利用者数及び利用料金

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

月	カルチャーセンター				中央公園人工芝グラウンド				中央公園テニスコート				南側広場	
	利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数	
	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比
4	1,171	13%	158,590	38%	527	13%	66,940	29%	189	55%	24,030	65%	426	43%
5	991	10%	127,840	27%	340	8%	47,690	21%	295	65%	38,080	80%	578	37%
6	4,478	33%	298,950	52%	3,099	88%	202,120	98%	319	290%	34,580	161%	1,090	98%
7	6,519	45%	328,430	44%	3,241	85%	249,870	97%	251	69%	27,050	71%	683	58%
8	5,636	39%	325,940	61%	4,458	106%	357,810	111%	434	125%	48,750	115%	584	146%
9	15,542	110%	277,830	26%	2,948	93%	215,500	62%	361	120%	27,700	85%	641	52%
10	8,456	48%	481,450	167%	3,958	124%	288,060	135%	400	170%	40,580	194%	1,215	146%
11	10,696	31%	652,150	132%	3,231	140%	298,590	194%	168	131%	15,350	143%	544	103%
12	7,813	78%	661,450	117%	1,267	97%	94,840	78%	0	—	0	—	179	49%
1	7,994	86%	490,660	89%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—
2	12,385	97%	609,050	94%	513	85%	37,160	51%	0	—	0	—	0	—
3	16,045	500%	586,920	608%	3,670	1963%	328,670	865%	0	—	0	—	662	378%
計	97,726	60%	4,999,300	77%	27,252	88%	2,187,250	98%	2,417	106%	256,120	102%	6,602	75%

月	サンビレッジしばた				五十公野テニスコート				サンスポーツランド テニスコート				市民プール				五十公野 レクリエーションセンター				松浦屋内多目的運動場			
	利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金	
	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比
4	1,002	9%	147,320	10%	762	40%	203,550	59%	204	14%	98,450	44%	0	—	0	—	0	—	0	—	84	21%	11,600	157%
5	991	10%	202,950	14%	991	36%	307,530	69%	309	16%	98,830	36%	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	0	—	0	—	11	2%	4,000	87%
6	3,988	33%	518,640	41%	1,938	118%	416,460	155%	453	46%	140,240	120%	0	#DIV/0!	0	#DIV/0!	158	527%	13,080	545%	422	55%	30,500	311%
7	6,530	66%	703,980	51%	1,693	82%	333,070	90%	811	79%	132,050	64%	1,415	78%	167,490	31%	212	103%	33,260	249%	660	155%	47,300	606%
8	7,111	67%	786,470	66%	3,045	119%	580,900	116%	0	—	0	—	6,409	75%	776,790	79%	353	136%	27,210	144%	413	46%	43,000	143%
9	8,195	75%	718,220	58%	2,350	101%	676,190	164%	0	—	0	—	822	1096%	100,830	80%	268	117%	17,210	717%	601	116%	45,600	149%
10	8,415	65%	791,260	55%	2,711	118%	439,590	127%	0	—	0	—	0	—	0	—	219	168%	11,530	128%	1,094	115%	57,850	277%
11	9,087	70%	961,810	60%	974	80%	222,330	94%	0	—	0	—	0	—	0	—	922	123%	133,050	184%	1,112	110%	61,900	194%
12	8,662	78%	862,560	60%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	810	111%	138,530	106%	1,155	87%	64,600	137%
1	7,721	57%	811,140	44%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	742	90%	110,080	85%	804	75%	59,850	117%
2	8,789	69%	770,500	51%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	860	93%	133,010	98%	1,151	88%	103,250	148%
3	8,370	—	985,020	—	674	85%	160,650	68%	0	—	0	—	0	—	0	—	827	—	137,620	#DIV/0!	1,150	—	78,000	—
計	78,861	61%	8,259,870	52%	15,138	86%	3,340,270	106%	1,777	19%	469,570	29%	8,646	63%	1,045,110	63%	5,371	127%	754,580	144%	8,657	93%	607,450	195%

月	陸上競技場				野球場				サンスポーツランド 多目的グラウンド				五十公野ゲートボール場				計			
	利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金		利用者数		利用料金	
	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比	人数	前年比	金額	前年比
4	814	10%	53,260	15%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	5,179	13%	763,740	24%
5	641	6%	32,630	8%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	5,147	11%	859,550	25%
6	4,071	29%	161,340	111%	288	10%	41,710	76%	152	6%	15,120	34%	0	—	0	—	20,456	38%	1,872,780	69%
7	4,290	40%	135,460	35%	2,350	26%	235,890	78%	1,338	37%	78,750	84%	0	—	0	—	29,993	49%	2,472,600	57%
8	8,530	83%	668,760	537%	1,860	77%	268,670	133%	0	—	0	—	0	—	0	—	38,833	67%	3,884,300	92%
9	7,270	53%	211,140	57%	6,635	89%	452,210	154%	430	30%	23,100	48%	0	—	0	—	46,063	81%	2,765,530	66%
10	968	7%	12,010	3%	750	51%	56,070	299%	333	21%	40,950	160%	0	—	0	—	28,519	51%	2,219,350	76%
11	352	9%	10,540	22%	365	183%	38,610	314%	305	38%	42,000	65%	0	—	0	—	27,756	48%	2,436,330	86%
12	273	37%	6,650	37%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	20,159	79%	1,828,630	79%
1	261	53%	9,240	59%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	17,522	68%	1,480,970	57%
2	247	45%	9,110	53%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	23,945	82%	1,662,080	68%
3	2,172	272%	207,020	161%	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	0	—	33,570	635%	2,483,900	451%
計	29,889	34%	1,517,160	64%	12,248	39%	1,093,160	94%	2,558	21%	199,920	60%	0	0%	0	0%	297,142	57%	24,729,760	69%

【表13 新発田市介護予防事業】

事業名	開催期日	指導者	参加 延人数
元気アップ運動教室 健康長寿アクティブ交流センター(午前)	9月～11月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	116
元気アップ運動教室 サン・ビレッジしばた(午前)	9月～11月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	59
元気アップ運動教室 サン・ビレッジしばた(午後)	9月～11月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	62
元気アップ運動教室 新発田市カルチャーセンター(午後)	11月～1月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	60
元気アップ運動教室 新発田市カルチャーセンター(午前)	11月～1月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	56
元気アップ運動教室 健康長寿アクティブ交流センター(午後)	1月～3月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	36
元気アップ運動教室 サン・ビレッジしばた(午前)	1月～3月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	26
元気アップ運動教室 健康長寿アクティブ交流センター(午後)	1月～3月	とらい夢職員・管理栄養士・歯科 衛生士	99
合 計			514

【表14 地域スポーツ人材学校派遣事業6月～2月】

対象	申し込み 学校数	児童・生徒 延人数	講師 延人数	種目
小学校	13	3,010	91	マット・鉄棒・跳び箱・陸上 スキー他
中学校	1	37	3	スキー
合 計	14	3047	94	

【表15 イクネスしばた遊びの広場「運動イベント」委託事業】

事業名	開催期日	指導者(補助スタッフ)	講師 延人数
遊びの広場「運動イベント」 第1金曜日 10:30～11:00	8月～3月 (5～7月中止)	江口憲子、池田新朝、島村真由子、 とらい夢職員	11

【表16 しばたパラスポーツ振興応援事業 主な収支と助成先】

【主な収入】 単位:千円

	件数	金額
新発田市負担金	1	3500
企業・団体寄附金	9	125
個人寄附金	3	9

【主な支出】 単位:千円

		件数	金額
助成内訳	①パラスポーツ振興育成事業	8	450
	②パラアスリート応援事業	0	0
その他	消耗品	1	40
	事業執行費	1	266

【助成先】

①パラスポーツ 振興育成事業	新潟県立新発田 竹俣特別支援学校	②パラアスリート 応援事業	なし
	とらい夢		

【表17 生涯スポーツ活動推進事業】

スポーツで子育て・定住促進事業 (市内保育園等対象)	実施園数	参加園児 延人数
運動遊び出前講座	17	409
春季(6~7月)	13	308
秋季(8~10月)	2	34
冬季(12~1月)	2	67
スポーツ施設はみんなの遊び場	37	862
春季(6月)	10	226
秋季(9~11月)	18	408
冬季(1月)	9	228

第3章 その他事業

「その他事業（定款）」については行いませんでした。

第4章 多様なクラブの取り組み

1 共催事業（9ページ表6参照）

地域の民間スポーツ団体と連携し、専門的なスポーツ指導を受けるきっかけとなる教室として、T&Sインドアテニススクールとの共催で「キッズインドアテニス教室」と「ジュニアインドアテニス教室」を2月に実施しました。

2 各種イベントへの協力

新発田市の生涯スポーツ活動推進事業として行われる予定だった「春RUN慢ジョギング大会」と「城下町スポーツフェスタ」に協力予定でしたが、両イベント共に中止となりました。

3 社会貢献事業

（1）大学インターンシップの受け入れ

11月に敬和学園大学人文学部共生社会学科3年生2名のフィールドトレーニング（インターンシップ）を受け入れました。2週間にわたり、『地域課題の解決を図るNPO活動の実際』を体験・学ぶことを課題とした実習に協力しました。

（2）中学校職場体験の受け入れ

例年、市内中学校との連携により職場体験活動の受け入れを行ってきましたが、全て中止となりました。

4 広告協賛企業募集・広報活動事業

7月に3万円と5万円の2パターンで広告協賛企業募集を行いました。協力いただいた企業は45社、協賛金は合計157万円に上りました（令和元年度は43社145万円）。

9月15日に市内全戸配布でスポーツ情報誌を発行。市民の皆様により関心を持ってもらえるよう、カラー刷りにして紙面構成に変化をもたせる工夫を施しました。また、各施設に企業のロゴを掲示したパネルを設置するなど、露出の機会も増やしました。12月と3月には会員向けの会報誌『とらい夢通信』を発行しました。

5 宣伝・広告活動事業

教室とイベントの参加者募集の案内は、『広報しばた』とホームページを中心に行っています。

『とらい夢カップかけっこチャレンジ2020』は新潟日報と毎日新聞に取り上げて

いただき、感染症対策を講じての先駆けのイベントとなり、県のスポーツ協会や他の総合型地域クラブから反響がありました。また、『劇場で踊ろう！新発田ダンスキッズ大集合』も新潟日報に取り上げていただき、感染症対策を講じた屋内イベントの成功を知ってもらう機会となりました。

6 寄付募集

収益が悪化している県内の総合型クラブに対し、県と県のスポーツ協会が主導して新潟日报社などが運営する『クラウドファンディング（寄付募集）』に参加する機会を設定していただきました。当クラブもそのプロジェクトに参加し、10万円程の寄付金を頂くことができました。

1月から3月にかけて例年行っている寄付募集を行い、244件、合計1,221,166円の寄付が集まりました。使途の内訳は、『指定なし』が232件・1,087,166円、パラスポーツ事業への指定』が12件・134,000円でした。

7 職員研修

(1) 出張研修

8月までは例年行われている研修会はほとんど中止となり、会議も書面決議となりました。その後、9月以降にオンラインでの研修会が次々と開催され、その業務の担当者を中心に多くの研修会に参加しました。カルチャーセンターでは事務室隣の相談室で、五十公野エリアでは各事務室内で受講しました。

また、資格更新のための研修会は集合の形態がとられたため、感染症の予防に配慮しながら参加しました。

期日 形態（会場）	主 題	参加者
9月9日（水） オンライン	～お金も仲間も増やしてくためのコツを学ぶ～ ファンドレイジング入門	1名
9月14日（月） オンライン	～メディアに掲載してもらうためのノウハウを教えます～ NPOのためのプレスリリース活用	1名
9月24日（木） オンライン	～成果を生み出し、団体の成長につなげる助成金活用～ 助成金活用のコツ	1名
10月20日（火） オンライン	スポーツインテグリティ研修会	1名
12月10日（木） オンライン	地域スポーツ人材養成セミナー『スポーツ活性化のために今活用すべき SNSセミナー最新版』『SNS活用のはじめの一歩<基礎編>』	2名
12月23日（水） オンライン	地域スポーツ人材養成セミナー『スポーツ活性化のために今活用すべき SNSセミナー最新版』『ファンが増える SNS活用<応用編>』	2名
12月20日（日） 集合（ビッグスワン）	健康県民スポーツ講座『ハムストリングス肉離れのリスク クファクターと予防戦略』	4名

1月24日(日) 集合(ビッグスワン)	健康県民スポーツ講座『足の構造と機能、そして足に合うシューズを考える』	2名
2月5日(金) オンライン	生涯スポーツ・体力づくり全国会議2021	1名
2月25日(木) オンライン	コロナ禍で取り組むべき無料で行える情報発信!	1名
3月10日(水) オンライン	地域スポーツ人材養成セミナー『スポーツのチカラでにいがたづくり～枠から飛び越える発想の仕方～』	2名
3月17日(水) オンライン	地域スポーツ人材養成セミナー『スポーツ団体における後継者育成の必要性とは』	1名
3月19日(金) オンライン	県総合型地域スポーツクラブ研修会『登録・認証制度について』『県事業を活用したクラブ活動の充実について』	4名

(2) 内部研修

計画した研修を4日間行いました。相互研修においては、講師となった職員のスキルアップにもつながりました。

期 日	種 別	目的・内容	担当・講師	対象者
6月30日(火)	相互研修	クラブ職員が講師となる伝達研修『フライングディスク体験とスタッフとしての関り』	本間 直志	全職員
9月2日(水)	リーダーシップ研修	中堅職員を中心としたクラブの将来を支える人材の育成	原 浩司	中堅職員 5名
11月4日(水)	組織人研修	若手職員を中心とした組織の一員としての役割を果たせる人材の育成	本間 直志	若手職員 3名
12月9日(水)	相互研修	クラブ職員が講師となる伝達研修『ヒヤリハットの理解について』	宮村 一義	全職員

令和2年度（第16期）決算報告

1 財産目録

- ・資産の部・資産合計・・・61,914,931円（前年比約482万円の増）
- ・負債の部・流動負債計・・・14,438,718円（前年比約347万円の増）
固定負債・・・なし
- ・差引正味財産・・・47,476,213円（前年比約135万円の増）

2 活動計算書

ア 経常収益：合計額103,510,978円（前年比約444万円の減）

- ・会費収入のうちクラブ会員会費収入が前年比で約48万円の減
- ・寄付金収入も前年比で約14万円の減
寄付金の内訳は、用途の指定なしが232件・1,087,166円
パラスポーツ事業への用途指定寄付が12件・134,000円
- ・助成金収入409,132円は、当クラブが実施したパラスポーツ事業への助成金であり、「受取負担金」617,592円はしばたパラスポーツ振興応援事業の事業執行に対する諸経費である。
- ・協賛金収入も前年比で約20万円の減
- ・事業収入も前年比で約307万円の減
事業収入の減収は新型コロナウイルスの影響で4～6月の事業を中止したことが大きく影響している。
- ・その他収益の雑収入には政府の持続化給付金200万円が含まれる。

イ 経常費用：合計額102,091,672円（前年比約65万円の減）

- ・減額の理由は主に諸謝金等が抑えられたことによる。

ウ 当期正味財産増減額：1,349,196円（税引後）

エ 次期繰越正味財産額：47,476,213円

3 貸借対照表

左側に資産の部、右側に負債の部及び正味財産の部をそれぞれ整理して記載。資産合計から負債合計を引いた正味財産合計額47,476,213円は、財産目録一番下の行の差引正味財産の額及び活動計算書の次期繰越正味財産額と整合している。

財 産 目 録

認定特定非営利活動法人 新発田市総合型地域スポーツクラブ

令和 3年 3月31日 現在

摘 要	金 額	
(資 産 の 部)		円
I 流 動 資 産		
預 金		
普通預金 第四銀行新発田支店	5,106,624	
第四銀行新発田支店	900,763	
第四銀行新発田支店	25,275,184	
第四銀行新発田支店	5,608,301	
第四銀行新発田支店	3,130,306	40,021,178
未 収 金		
新発田市	790,240	
しばたバラスポーツ振興応援事業	110,717	
損保ジャパン㈱ マイクバス保険金	31,920	932,877
貯 蔵 品 未使用切手在庫		12,468
預 け 金 リサイクル促進センター リサイクル料外		21,200
流 動 資 産 計		40,987,723
II 固 定 資 産		
有 形 固 定 資 産		
土 地 新発田市小舟町1-833-4	3,101,366	
車 両 運 搬 具 日産パ・リアン外	3	
什 器 備 品 アソブ外	224,901	3,326,270
投 資 等		
財政調整積立金		
普通預金 第四銀行新発田支店		17,478,789
車輛購入積立金		
普通預金 第四銀行新発田支店		122,149
固 定 資 産 計		20,927,208
資 産 合 計		61,914,931

摘 要	金 額	
(負 債 の 部)		円
I 流 動 負 債		
未 払 金		
3月分給与	5,633,425	
3月分社会保険料	635,761	
新発田市 事業返還金	2,992,441	
キャプテン 卓球フェンスカバー外	145,300	
その他諸口 謝金外	1,390,391	10,797,318
前 受 金 R2年度会費		660,900
未 払 消 費 税 等 当期確定分		2,910,500
未 払 法 人 税 等 当期確定分市県民税		70,000
流 動 負 債 計		14,438,718
II 固 定 負 債		
固 定 負 債 計		0
負 債 合 計		14,438,718
差 引 正 味 財 産		47,476,213

活 動 計 算 書

(単位:円)

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
【経常収益】			
【会費収入】			
正会員会費収入	150,000		150,000
クラブ会員会費収入	2,663,050		2,663,050
【寄付金収入】			
寄付金収入	1,221,166		1,221,166
【助成金収入】			
助成金収入	409,132		409,132
受取負担金	617,592		617,592
【協賛金収入】			
協賛金収入	1,536,379		1,536,379
【事業収入】			
大人の健康づくり事業収入	6,565,762		6,565,762
子どもの健康づくり事業収入	1,514,795		1,514,795
イベント事業収入	186,456		186,456
共催事業収入	4,500		4,500
地域スポーツ人材学校派事業収入	1,581,789		1,581,789
高齢者介護予防事業収入	1,886,400		1,886,400
体育施設管理運営受託収入	81,718,183		81,718,183
生涯スポーツ活動推進事業収入	384,549		384,549
障がい者スポーツ事業	75,458		75,458
各種事業・業務受託収入	364,076		364,076
運動指導派遣事業収入	239,166		239,166
【その他収益】			
受取 利息	746		746
雑 収 入	2,391,779		2,391,779
経常収益 計	103,510,978	0	103,510,978
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料手当(事業)	63,821,616		63,821,616
退職給付費用(事業)	725,340		725,340
法定福利費(事業)	8,518,324		8,518,324
福利厚生費(事業)	1,049,839		1,049,839
人件費計	74,115,119	0	74,115,119
(その他経費)			
諸謝金	5,412,786		5,412,786
印刷製本費(事業)	53,036		53,036
旅費交通費(事業)	362,865		362,865
車輛管理費(事業)	534,802		534,802
通信運搬費(事業)	244,808		244,808
消耗品費(事業)	3,258,312		3,258,312
借料及び損料(事業)	400,649		400,649
保険料(事業)	1,769,450		1,769,450
諸経費(事業)	7,671,901		7,671,901
宣伝広告費(事業)	10,000		10,000

活 動 計 算 書

(単位：円)

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ

自 令和 2年 4月 1日 至 令和 3年 3月31日

	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計
原材料費	135,950		135,950
支払助成金	459,102		459,102
雑費(事業)	5,100		5,100
その他経費計	20,318,761	0	20,318,761
事業費 計	94,433,880	0	94,433,880
【管理費】			
(人件費)			
給料 手当	4,545,386		4,545,386
退職給付費用	30,000		30,000
法定福利費	602,863		602,863
福利厚生費	496,352		496,352
人件費計	5,674,601	0	5,674,601
(その他経費)			
旅費交通費	4,720		4,720
車輛管理費	317,846		317,846
通信運搬費	311,355		311,355
消耗品費	182,866		182,866
宣伝広告費	671,640		671,640
広報活動費	107,200		107,200
減価償却費	94,800		94,800
租税 公課	172,356		172,356
雑 費	120,408		120,408
その他経費計	1,983,191	0	1,983,191
管理費 計	7,657,792	0	7,657,792
経常費用 計	102,091,672	0	102,091,672
当期経常増減額	1,419,306	0	1,419,306
【経常外収益】			
経常外収益 計	0	0	0
【経常外費用】			
経常外費用 計	0	0	0
税引前当期正味財産増減額	1,419,306	0	1,419,306
法人税、住民税及び事業税	70,110		70,110
当期正味財産増減額	1,349,196	0	1,349,196
前期繰越正味財産額	46,127,017	0	46,127,017
次期繰越正味財産額	47,476,213	0	47,476,213

貸借対照表

認定NPO法人新発田市総合型地域スポーツクラブ
全事業所

(単位:円)
令和3年3月31日現在

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未払金	10,797,318
普通預金	40,021,178	前受金	660,900
現金・預金計	40,021,178	未払法人税等	70,000
(売上債権)		未払消費税	2,910,500
未収金	932,877	流動負債計	14,438,718
売上債権計	932,877	負債合計	14,438,718
(棚卸資産)		正味財産の部	
貯蔵品	12,468	【正味財産】	
棚卸資産計	12,468	前期繰越正味財産額	46,127,017
(その他流動資産)		当期正味財産増減額	1,349,196
預け金	21,200	正味財産計	47,476,213
その他流動資産計	21,200	正味財産合計	47,476,213
流動資産合計	40,987,723		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
土地	3,101,366		
車両運搬具	3		
什器備品	224,901		
有形固定資産計	3,326,270		
(投資その他の資産)			
財政調整積立金	17,478,789		
車輛購入積立金	122,149		
投資その他の資産計	17,600,938		
固定資産合計	20,927,208		
資産合計	61,914,931	負債及び正味財産合計	61,914,931

令和 2 年度 財務諸表の注記

認定特定非営利活動法人 新発田市総合型地域スポーツクラブ

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっております。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は最終仕入原価法によっております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

該当する引当金はありません。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜経理方式によっております。

2. 事業別損益の状況

別紙参照

3. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
車両運搬具	5,113,600			5,113,600	5,113,597	3
什器備品	528,750			528,750	303,849	224,901
土地	3,101,366			3,101,366		3,101,366
合計	8,335,716			8,743,716	5,417,446	3,326,270

4. 借入金の増減内訳

該当する取引はありません。

5. 役員及びその近親者との取引の内容

該当する取引はありません。

令和2年度事業別損益

(単位：円)

	①子どもの健康づくり事業	②大人の健康づくり事業	③障がい者スポーツ事業	④イベント事業	⑤加盟団体支援事業	⑥運動指導派遣事業	⑦マイクロバス利活用事業	⑧共催事業費	⑨新発田市中央公園及び五十公野公園体育施設管理運営委託業務	⑩新発田市介護予防事業	⑪新発田市地域スポーツ人材学校派遣事業	⑫しばたパラスポーツ振興応援事業	⑬生涯スポーツ活動推進事業	⑭各種事業・業務の受託	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益																	
・正会費受取会費															0	150,000	150,000
・クラブ会費受取会費					1,543,800										1,543,800	1,119,250	2,663,050
・受取協賛金							109,092								109,092	1,427,287	1,536,379
・受取寄附金												134,000			134,000	1,087,166	1,221,166
・事業収益	1,514,795	6,565,762	75,458	186,456		239,166		4,500	81,718,183	1,886,400	1,581,789		384,549	364,076	94,521,134		94,521,134
・受取助成金			409,132												409,132		409,132
・受取負担金												617,592			617,592		617,592
・事業執行費															0		0
・受取利息収入															0	746	746
・雑収入	0	0	0	0	0	0	31,920	0	0	0	0	0	0	0	31,920	2,359,859	2,391,779
経常収益計	1,514,795	6,565,762	484,590	186,456	1,543,800	239,166	141,012	4,500	81,718,183	1,886,400	1,581,789	751,592	384,549	364,076	97,366,670	6,144,308	103,510,978
II 経常費用																	
III 人件費																	
給料手当	2,055,400	2,450,538			862,000			56,622,873	1,252,805	578,000					63,821,616	4,545,386	68,367,002
法定福利費		337,266						8,181,058							8,518,324	602,863	9,121,187
退職給付費用		60,000						665,340							725,340	30,000	755,340
福利厚生費	88,296	51,244			29,428			873,271	7,600						1,049,839	496,352	1,546,191
人件費計	2,143,696	2,899,048	0	0	891,428	0	0	66,342,542	1,260,405	578,000	0	0	0	0	74,115,119	5,674,601	79,789,720
IV その他経費																	
諸謝金	452,778	4,022,950	65,458			89,320		4,050	87,276	650,949				40,005	5,412,786		5,412,786
旅費交通費	9,800	249,800	2,800	14,546						85,919					362,865	4,720	367,585
通信運搬費	30,406	198,316	3,617	4,832						7,637					244,808	311,355	556,163
借料及び損料		272,283		31,547						96,819					400,649		400,649
消耗品費	243,785	226,336	97,379	86,378	18,744			2,465,969	5,526	38,600	75,595				3,258,312	182,866	3,441,178
備品費															0		0
原材料費								135,950							135,950		135,950
保険料	111,337	499,513	19,944	44,865	938,923		107,650		16,618	30,600					1,769,450		1,769,450
諸会費															0		0
支払助成金												459,102			459,102		459,102
印刷製本費	364	13,457		228	38,987										53,036		53,036
広報活動費															0	107,200	107,200
宣伝広告費												10,000			10,000	671,640	681,640
受託管理費			13,637					7,547,547				110,717			7,671,901		7,671,901
雑費											4,800	300			5,100	120,408	125,508
公課費															0	172,356	172,356
車輛管理費							534,802								534,802	317,846	852,648
減価償却費															0	94,800	94,800
法人住民税等															0		0
予備費															0		0
その他経費計	848,470	5,482,655	202,835	182,396	996,654	89,320	642,452	4,050	10,149,466	109,420	915,324	655,714	0	40,005	20,318,761	1,983,191	22,301,952
経常費用計	2,992,166	8,381,703	202,835	182,396	1,888,082	89,320	642,452	4,050	76,492,008	1,369,825	1,493,324	655,714	0	40,005	94,433,880	7,657,792	102,091,672
差額	-1,477,371	-1,815,941	281,755	4,060	-344,282	149,846	-501,440	450	5,226,175	516,575	88,465	95,878	384,549	324,071	2,932,790	-1,513,484	1,419,306

監査報告書

令和3年5月13日


認定特定非営利活動法人

新発田市総合型地域スポーツクラブ

理事長 佐藤 哲也 様

認定特定非営利活動法人

新発田市総合型地域スポーツクラブ

監事 丸山 正幸 

監事 木島 秀人 

認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブ令和2年度の決算監査について、下記のとおり報告いたします。

記

1 監査執行日 令和3年5月13日(木)午後1時

2 監査執行場所 新発田市本町4丁目16番83号

認定特定非営利活動法人新発田市総合型地域スポーツクラブ事務局

3 監査の結果

令和2年度決算書類は、認定特定非営利活動法人新発田市総合型スポーツクラブの経営状況及び財政状況が適正に表示され、また、計数的にも正確なものと認めました。